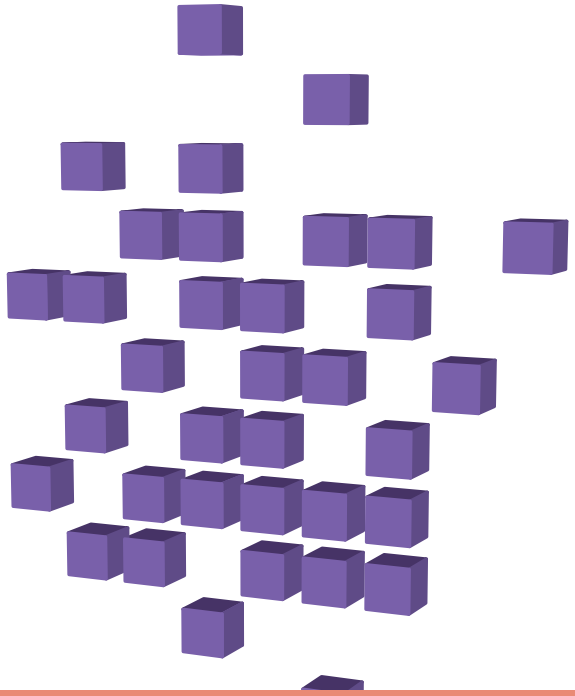
NTT 東日本

2026.4

迷惑電話おことわりサービス

使用説明書

加入電話 ISDN



ご確認ください!

「INSネット64」「INSネット64・ライト」「INSネット1500」(総合ディジタル通信サービス)は、2024年8月31日(土)をもってサービスの新規販売は終了、2028年12月31日(日)をもってサービス提供を終了いたします。
なお、ご利用中のINSネット回線への付加サービス申込は2024年9月1日(日)以降であってもお申し込みいただけます。
詳細はhttps://flets.com/2028ins/をご確認ください。

お問い合わせ

「0120-116000」

営業時間:午前9時～午後5時
土日・年末年始12月29日～1月3日を除き営業
インターネットでも注文受付・情報提供実施中!
(ホームページアドレス) https://flets.com/

NTT東日本株式会社 (2026.4)

迷惑電話おことわりサービスとは？

迷惑電話に応答した直後に、お客さまが電話機から登録操作を行うことにより、以降同じ電話番号からかかってきた場合には、お客さまに代わって自動的にメッセージで応答するサービスです。簡単操作で、電話機の取替も不要。しつこい迷惑電話に効果的です。

■ 迷惑電話おことわりサービス（加入電話）…… 2～
■ 迷惑電話おことわりサービス（INSネット）…… 10～

加入電話

目　次

迷惑電話の相手を登録する ……3
登録されている全ての電話番号を解除する ……4
最も新しい登録電話番号を解除する ……5
サービスの効果を確認する ……6

ご利用上の注意 ……7
他のネットワークサービスと併せて
ご利用いただく場合の留意事項 ……7～8
ご利用になっている端末機器の留意事項 ……9

サービスをご利用になると…

●登録した電話番号から電話がかかってきた場合 ――――
■お客さまの電話の呼び出し音は鳴りません。
■かけてきた相手の方（登録した電話番号の相手の方）には、次のメッセージが流れます。（2回繰り返したあとに切れます）

「この電話はお受けできません。ご了承ください。」

●登録した電話番号以外から電話がかかってきた場合 ――
■通常の応答が可能です。

※迷惑電話に応答しているときでも、お客さまは電話の発信や着信は通常通りご利用いただけます。

※ 1 4 4 等は電話機のボタンを示しています。

迷惑電話の相手を登録する

（登録方法）
迷惑電話を受けた直後にダイヤル操作をしてください。

迷惑電話に応答したあと、一旦電話を切る。

① 受話器をあげて 1 4 4 をダイヤル。

ガイダンス「現在登録されている電話番号は○個です。拒否登録するときは数字の 2 、登録されている電話番号をすべて解除するときは数字の 9 、最も新しい登録だけを解除するときは数字の 3 、効果の確認をするときは数字の 4 をダイヤルしてください。」

※○個:現在の登録個数

② 2 をダイヤル。

ガイダンス「登録を完了しました。現在、登録されている電話番号は○個です。」

※○個:現在の登録個数

なお、1 4 4 と 2 を連続してダイヤルすると、①のガイダンスを省略でき、②のガイダンスから始まります。
※ダイヤル回線をご利用の場合は、ガイダンスに基づいて操作してください。

③ 登録完了。電話をお切りください。

※登録した相手の電話番号は分かりません。
※登録しておくことができる電話番号は最大6個（「迷惑電話おことわりサービス6」）または最大30個（「迷惑電話おことわりサービス30」）までです。それ以上さらに登録すると、登録した電話番号の中で最も古いものを取り消し、新しい電話番号を登録します。なお、この場合は、「限度数を超えましたので最も古い登録を取り消し、ただいまの電話番号を登録しました。」というガイダンスが流れます。
※一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話で電話番号を通知できない着信と、国際電話および公衆電話（当社の公衆電話除く）からの着信については、拒否登録および着信拒否できません。なお、登録できないときは、「相手の電話番号を確認できないので、登録できません。」というガイダンスが流れます。
※繰り返し同じ電話番号を拒否登録した時は、「この電話番号は既に登録されています。」というガイダンスが流れます。（2回繰り返したあとに切れます）

登録されている全ての電話番号を解除する

（一括解除方法）

① 受話器をあげて 1 4 4 をダイヤル。

ガイダンス「現在登録されている電話番号は○個です。拒否登録するときは数字の 2 、登録されている電話番号をすべて解除するときは数字の 9 、最も新しい登録だけを解除するときは数字の 3 、効果の確認をするときは数字の 4 をダイヤルしてください。」

※○個:現在の登録個数

② 9 をダイヤル。

ガイダンス「現在、登録されている電話番号をすべて解除しました。」

なお、1 4 4 と 9 を連続してダイヤルすると、①のガイダンスを省略でき、②のガイダンスが流れます。
※ダイヤル回線をご利用の場合は、ガイダンスに基づいて操作してください。

③ 解除完了。電話をお切りください。

※この操作を行うと、登録されている電話番号がすべて解除されますので、ご注意ください。
※解除完了のガイダンスは、必ずご確認ください。
※いつでも解除できます。

※操作中のガイダンスはそれぞれ2回流れます。
※操作の途中で「お客さまのおかけになった電話番号は現在使われておりません。番号をお確かめになってもう一度おかけなおしください。」というガイダンスが流れたら、受話器を置いて、もう一度①からの操作を行ってください。
※ピンク電話をご利用の場合、鍵（KS鍵）操作を行うか、硬貨またはテレホンカードを投入し、発信音を確認してから登録などの操作を行ってください。

最も新しい登録電話番号を解除する

（最新登録電話番号解除方法）

① **受話器をあげて** 1 4 4 **をダイヤル。**

ガイダンス「現在登録されている電話番号は○個です。拒否登録するときは数字の 2、登録されている電話番号をすべて解除するときは数字の 9、最も新しい登録だけを解除するときは数字の 3、効果の確認をするときは数字の 4 をダイヤルしてください。」

※○個:現在の登録個数

② **3 をダイヤル。**

ガイダンス「最も新しい登録の電話番号を解除しました。現在登録されている電話番号は○個です。」

※○個:現在の登録個数

なお、1 4 4 と 3 を連続してダイヤルすると、①のガイダンスを省略でき、②のガイダンスから始まります。
※ダイヤル回線をご利用の場合は、ガイダンスに基づいて操作してください。

③ **解除完了。電話をお切りください。**

※同じ操作を繰り返すことで、新しい登録電話番号から順番に1つずつ解除できます。
※解除完了のガイダンスは必ずご確認ください。
※いつでも解除できます。
※間違えて登録してしまったときなど解除する場合に便利です。

サービスの効果を確認する

（効果確認方法）
今月分と前月分のメッセージ応答回数を確認できます。

① **受話器をあげて** 1 4 4 **をダイヤル。**

ガイダンス「現在登録されている電話番号は○個です。拒否登録するときは数字の 2、登録されている電話番号をすべて解除するときは数字の 9、最も新しい登録だけを解除するときは数字の 3、効果の確認をするときは数字の 4 をダイヤルしてください。」

※○個:現在の登録個数

② **4 をダイヤル。**

ガイダンス「今月、メッセージ応答した回数は△△回(以上)です。前月、メッセージ応答した回数は△△回(以上)です。」

なお、1 4 4 と 4 を連続してダイヤルすると、①のガイダンスを省略でき、②のガイダンスから始まります。
※ダイヤル回線をご利用の場合は、ガイダンスに基づいて操作してください。

③ **確認完了。電話をお切りください。**

※回数が99回までは「△△回」、100回以上の場合は「100回以上」とガイダンスします。
※今月とは「当月1日から効果確認をした時点まで」、前月とは「前月1日から末日まで」の期間をさします。
※いつでも確認できます。

※操作中のガイダンスはそれぞれ2回流れます。
※操作の途中で「お客さまのおかけになった電話番号は現在使われておりません。番号をお確かめになってもう一度おかけなおしください。」というガイダンスが流れたら、受話器を置いて、もう一度①からの操作を行ってください。
※ピンク電話ご利用の場合、鍵(KS鍵)操作を行うか、硬貨またはテレホンカードを投入し、発信音を確認してから解除などの操作を行ってください。

ご利用上の注意

●一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話で電話番号を通知できない着信と、国際電話および公衆電話（当社の公衆電話除く）からの着信については、拒否登録および着信拒否できません。
●登録した相手の電話番号は分かりません。
●メッセージによる応答時には、かけてきた相手に通常の通話料金がかかります。
●お客さまの電話機からの登録・解除の操作が必要です。
●弊社は、現に登録中の番号に係る契約者回線等からの着信に対しておことわりする旨の案内を行うことに伴い発生する損害については、責任を負いません。

他のネットワークサービスと併せてご利用いただく場合の留意事項

■キャッチホン

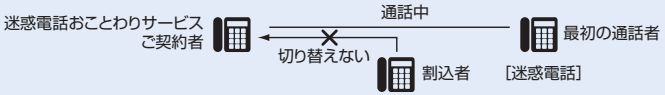
登録する電話を間違えないように、次のケースにご注意ください。

●お話し中に「キャッチホン」で割込んできた通話に切り替えた場合、登録の対象となる通話は、「キャッチホン」で割込んできた通話になります。

「キャッチホン」で切り替えた通話を先に終えて、最初の通話に戻っても、登録の対象となる通話は、「キャッチホン」で切り替えた通話となります。

<ケース1> 「迷惑電話を受けているときにキャッチホンが入った場合」

● 迷惑電話がかかっている最中に、「キャッチホン」が入った場合には、切り替え操作をせずに最初の電話を切り、「キャッチホン」の呼び出し音が鳴らなくなってから、登録操作を行ってください。



※「キャッチホン」に切り替えてしまうと、切り替えた通話が登録の対象となってしまいます。

<ケース2> 「キャッチホンでかかってきた電話が迷惑電話だった場合」

● お話し中に「キャッチホン」で切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方とのお話が済んだ後に、一旦受話器をおろして、登録操作を行ってください。

■ナンバー・ディスプレイ

●かけてきた相手（発信者側）のご利用になられているサービスの内容によってはナンバー・ディスプレイで表示された電話番号と本サービスで拒否登録される電話番号が異なる場合があります。

■代表機能

代表機能を利用している場合、迷惑電話が代表のどの回線に着信するか分からないため、代表機能を利用しているすべての回線全体で1つのリストを共用します。

●登録しておくことができる電話番号の数は、代表機能を利用している回線全体で、6個または30個です。

●登録操作は迷惑電話を受けた回線から行ってください。他の回線から操作をすると、別の電話番号が登録されてしまいます。

迷惑電話を受けた場合、必ずどの回線にかかってきたかを確認してから、電話を切り、同じ回線から登録操作をしてください。

●登録した電話番号からかかってきた場合は、どの回線で受けても、音声メッセージで応答します。その際、メッセージの中で案内される電話番号はどの回線に着信したかにかかわらず、発信者がダイヤルした番号になります。

●登録の解除は、代表機能を利用しているどの回線からでも操作できます。

●代表機能へ異なる名義の子番号を追加する場合、追加する方と、その代表機能を利用している方全員の同意書が必要となります。

■＃ダイヤル

●登録した相手から電話がかかってきた場合、応答メッセージの中で通知される電話番号は＃ダイヤル番号ではなく、契約者回線番号となります。

■フリーダイヤル*

登録した相手が電話をかけてきたとき

●登録した相手から「フリーダイヤル」に電話がかかってきた場合、自動メッセージで応答しますが、その通話料金は通常の「フリーダイヤル」と同様に受けた側のご負担となります。

●応答メッセージ中で通知される電話番号は相手がダイヤルした番号となります。

●時間外着信案内サービスをご利用になられている場合、迷惑電話おことわりサービスのメッセージよりも、時間外着信案内サービスのメッセージが優先されます。

■Fネット*

●「Fネット（ファクシミリ通信網サービス）*」を利用して発信してきたファクシミリ着信を登録すると、それ以降「Fネット*」を利用したすべての着信が受けられなくなります。

*NTTドコモビジネス（株）の提供商品です。

ご利用になっている端末機器の留意事項

■ビジネスホン・PBX

●本サービスは 1 4 4 に続けて 2・3・4・9 をダイヤルすることによる「信号」を交換機が受け、登録・解除などを行っています。ビジネスホン・PBXによっては、装置の設定などにより、登録や解除の操作時などに 2・3・4・9 をダイヤルしてもダイヤル信号が送出されないことがあります。
このような場合には、ご利用機種の取扱説明書の「通話中(PB)信号送出方法」でご確認いただくか、ご利用機種の相談窓口などへお問い合わせください。

■市販の「転送電話装置」の転送先

●市販の「転送電話装置」の転送先になっている場合、転送されてきた通話を一旦登録すると、それ以降その「転送電話装置」から転送されてきたすべての通話が受けられなくなります。
また、相手に応答するメッセージの電話番号は、相手がダイヤルした電話番号ではなく、転送先(お客さま)の電話番号となります。

ISDN

目　次

迷惑電話の相手を登録する ……11
登録されている全ての電話番号を解除する ‥12
最も新しい登録電話番号を解除する ……12
サービスの効果を確認する ……13

ご利用上の注意 ……13
他のネットワークサービスと併せて
ご利用いただく場合の留意事項 ……14〜16

サービスをご利用になると…

●登録した電話番号から電話がかかってきた場合

■お客さまの電話の呼び出し音は鳴りません。

■かけてきた相手の方(登録した電話番号の相手の方)への応答方法は、音声メッセージとディスプレイ表示の2種類があります。かけてきた相手の方の通信モードにより、応答方法は自動的に選択されます。

〈音声メッセージ〉	〈ディスプレイ表示〉
この電話はお受けできません。ご了承ください。 (2回繰り返したあとに切れます。)	通信拒否　○○○△△△□□□□

※かけてきた相手の方の通信機器によっては、ディスプレイの表示内容が異なる場合や、表示されない場合があります。

●登録した電話番号以外から電話がかかってきた場合

■通常の応答が可能です。

※迷惑電話に応答している時でも、お客さまは電話の発信や着信は通常通りご利用いただけます。
(「フリーダイヤル*」への着信の場合は除く)
*NTTドコモビジネス(株)の提供商品です。

※ 1 4 4 2 等は電話機のボタンを示しています。

迷惑電話の相手を登録する

（登録方法）
迷惑電話を受けた直後にダイヤル操作をしてください。

迷惑電話に応答したあと、一旦電話を切る。

① 受話器をあげて 1 4 4 2 をダイヤル。

ガイダンス「登録を完了しました。現在、登録されている電話番号は○個です。」

※○個:現在の登録個数

② 登録完了。電話をお切りください。

※迷惑電話を切った後、60秒以内にご登録ください。60秒を超えると、登録はできません。
※登録した相手の電話番号は分かりません。
※登録しておくことができる電話番号は最大6個（「迷惑電話おことわりサービス6」）または最大30個（「迷惑電話おことわりサービス30」）までです。それ以上さらに登録すると、登録した電話番号の中で最も古いものを消去し、新しい電話番号を登録します。なお、この場合は、「限度数を超えましたので最も古い登録を取り消し、ただいまの電話番号を登録しました。」というガイダンスが流れます。
※既に登録されている電話番号を登録した場合、「この電話番号はすでに登録されています。」というガイダンスが流れます。
※一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話で電話番号を通知できない着信と、国際電話および公衆電話（当社の公衆電話除く）からの着信については、拒否登録および着信拒否できません。なお、登録できない場合は、「相手の電話番号を確認できないので、登録できません。」というガイダンスが流れます。
※通信機器によっては、迷惑電話がかかっている最中に 1 4 4 2 をダイヤルして、登録できる機種があります。但し、ガイダンスは流れません。

登録されている全ての電話番号を解除する

（一括解除方法）

① 受話器をあげて 1 4 4 9 をダイヤル。

ガイダンス「現在、登録されている電話番号をすべて解除しました。」

② 解除完了。電話をお切りください。

※この操作を行うと、登録されている電話番号がすべて解除されますので、ご注意ください。
※解除完了のガイダンスは必ずご確認ください。

最も新しい登録電話番号を解除する

（最新登録電話番号解除方法）

① 受話器をあげて 1 4 4 3 をダイヤル。

ガイダンス「最も新しい登録の電話番号を解除しました。現在登録されている電話番号は○個です。」

※○個:現在の登録個数

② 解除完了。電話をお切りください。

※同じ操作を繰り返すことで、新しい登録電話番号から順番に1つずつ解除できます。
※解除完了のガイダンスは、必ずご確認ください。
※間違えて登録してしまったときなど解除する場合に便利です。

※操作中のガイダンスは2回流れます。
※操作の途中で「お客さまのおかけになった電話番号は現在ご利用いただけません。」というガイダンスが流れたら、受話器を置いて、もう一度①からの操作を行ってください。

サービスの効果を確認する

（効果確認方法）
今月分と前月分のメッセージ応答回数を確認できます。

① 受話器をあげて **1 4 4 4** をダイヤル。

ガイダンス「今月、メッセージ応答した回数は△△回（以上）です。
前月、メッセージ応答した回数は△△回（以上）です。」

② 確認完了。電話をお切りください。

※回数が99回までは「△△回」、100回以上の場合は「100回以上」とガイダンスします。
※今月とは「当月1日から効果確認をした時点まで」、前月とは「前月1日から末日まで」の期間をさします。
※いつでも確認できます。

※操作中のガイダンスは2回流れます。
※操作の途中で「お客さまのおかけになった電話番号は現在ご利用いただけません。」というガイダンスが流れたら、受話器を置いて、もう一度①からの操作を行ってください。

ご利用上の注意

●本サービスのご利用にあたっては、お客さまがご利用の通信機器（ターミナルアダプタなど）がスティミュラス手順に対応している必要があります。
●1つの電話番号に複数の通信機器を設置されていると、同時に着信があった場合に正常に登録できない場合がありますので、1つの番号に通信機器を1台だけ設置されているかご確認ください。
●一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話で電話番号を通知できない着信と、国際電話および公衆電話（当社の公衆電話除く）からの着信については、拒否登録および着信拒否できません。
●登録した相手の電話番号は、本サービスをご利用のお客さまには分かりません。
●メッセージによる応答時には、かけてきた相手に通常の通話料金がかかります。
●本サービスのご利用にはお客さまの電話機からの登録・解除の操作が必要です。
●弊社は、現に登録中の番号に係る契約者回線等からの着信に対しておことわりする旨の案内を行うことに伴い発生する損害については、責任を負いません。

他のネットワークサービスと併せてご利用いただく場合の留意事項

■ダイヤルイン、i-ナンバー

●登録操作は迷惑電話が着信した電話番号に接続されている通信機器から行ってください。それ以外の通信機器から登録操作を行った場合、登録ができなかったり、別の電話番号が登録される場合があります。
●ダイヤルイン及びi-ナンバーをご利用の場合は、次の2種類の契約方法から選択していただきます。

①個別契約（それぞれの番号ごとに個別にご契約する方法）

・本サービスのご契約をご希望のダイヤルイン、i-ナンバーの番号（契約者回線番号を含む）ごとにご契約していただきます。
・登録しておくことのできる電話番号の数は、それぞれのダイヤルイン、i-ナンバーの番号ごと（契約者回線番号含む）6個または30個です。
・登録操作を行ったダイヤルイン、i-ナンバーの番号（契約者回線番号含む）に迷惑電話が着信した場合にのみメッセージで応答します。他の番号に着信した場合はメッセージによる応答は行いません。

登録操作を行う場合、ご利用の通信機器によっては「発信者番号（自アドレス）の設定」を行う必要があります。正しく設定されていない場合、本サービスがご利用いただけないことがあります。

②共通契約（すべての番号で1つのご契約をする方法）

・登録しておくことができる電話番号の数は、すべてのダイヤルイン、i-ナンバーの番号で6個または30個です。
・一度登録をしてある電話番号から着信があった場合、どのダイヤルイン、i-ナンバーの番号に着信してもメッセージで応答します。

すべての番号で1つのご契約をされたダイヤルイングループ内で、同時に複数の着信があった場合は、迷惑電話をかけてきた電話番号が正しく登録できないことがありますので、電話番号ごとに個別のご契約をおすすめします。

■ナンバー・ディスプレイ

●かけてきた相手（発信者側）のご利用になられているサービスの内容によってはナンバー・ディスプレイで表示された電話番号と本サービスで拒否登録される電話番号が異なる場合があります。

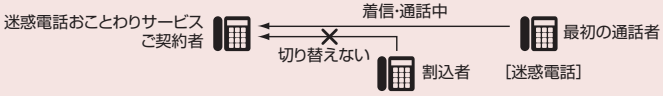
■INSキャッチホン（フレックスホン）

●お客さまから発信して通話中に「INSキャッチホン」で応答した場合は、かかってきた電話を登録することができます。
●お客さまが着信を受け、通話中に「INSキャッチホン」で応答した場合は、どちらの電話も登録することができません。

次頁に続く

<ケース1> 「迷惑電話を受けているときにINSキャッチホンが入った場合」

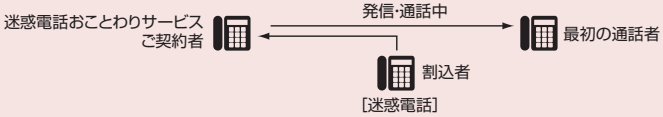
●迷惑電話がかかっている最中に「INSキャッチホン」が入ってきた場合には、切り替え操作をせずに、最初の電話を切り、「INSキャッチホン」の呼び出し音が鳴らなくなってから登録操作を行うことにより、最初の電話を登録することができます。



※電話を切ってから60秒を超えても呼び出し音が鳴り続いた場合は登録することができません。また、割込み通話に切り替えてしまうと、割込み通話が登録の対象となってしまいます。

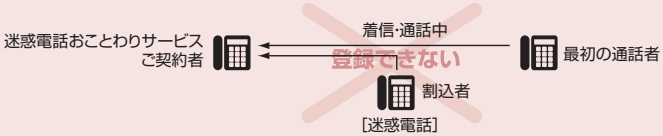
<ケース2> 「INSキャッチホンでかかってきた電話が迷惑電話だった場合」

●お客さまから発信してお話し中にかかってきた「INSキャッチホン」が迷惑電話だった場合には、最初の方とのお話をすぐ終了し、一旦受話器をおろして登録操作を行うことにより、その電話を登録することができます。



※迷惑電話を切ってから60秒を超えると、登録ができなくなります。

●お客さまが着信を受け、お話し中にかかってきた割込み通話が迷惑電話だった場合には、迷惑電話を登録することができません。



■代表機能

●加入電話とINSネットを組み合わせた代表機能の場合はご契約いただけません。

●代表機能を利用している場合、1つのリストを共有します。(共通契約)ただし、ダイヤルインのご契約があれば、個別契約と共通契約の2種類の契約方法から選択していただきます。
(■ダイヤルイン、i・ナンバー参照)

すべての番号で1つのご契約をされた場合、代表グループ内で同時に複数の着信を受けた場合は、登録できないことや別の電話番号を登録してしまうことがありますので、番号ごとに、個別でのご契約をおすすめします。

■＃ダイヤル

●登録した相手から電話がかかってきた場合、応答メッセージの中で通知される電話番号は＃ダイヤル番号ではなく、契約者回線番号となります。

■フリーダイヤル*

登録した相手が電話をかけてきたとき

●登録した相手から「フリーダイヤル」に電話がかかってきた場合、自動メッセージで応答しますが、その通話料金は通常の「フリーダイヤル」と同様に受けた側のご負担となります。

●応答メッセージ中で通知される電話番号は相手がダイヤルした番号となります。

●時間外着信案内サービスをご利用になられている場合、迷惑電話おことわりサービスのメッセージよりも、時間外着信案内サービスのメッセージが優先されます。

■Fネット*

●「Fネット(ファクシミリ通信網サービス)*」を利用して発信してきたファクシミリ着信を登録すると、それ以降「Fネット*」を利用したすべての着信が受けられなくなります。

*NTTドコモビジネス(株)の提供商品です。

〈提供条件〉

●ご契約いただけるのは、加入電話、INSネットをご利用のお客さまに限ります。

●「ダイヤルイン（INSネットのダイヤルインを除く）」などとの重複契約はできません。「i･ナンバー」は契約可能です。

●INSネットと加入電話と混在しての代表機能をご利用の場合は、ご契約いただけません。

●一部通信事業者（移動体通信事業者、IP電話事業者含む）経由の通話で電話番号を通知できない着信と、国際電話および公衆電話（当社の公衆電話除く）からの着信については、拒否登録および着信拒否できません。

●弊社は、現に登録中の番号に係る契約者回線等からの着信に対しておことわりする旨の案内を行うことに伴い発生する損害については、責任を負いません。

●弊社の電気通信設備の保守上または工事上やむを得ないときは、現在拒否登録されている電話番号を消去させていただくことがあります。